

平成 21 年 3 月期 第 3 四半期決算短信

平成21年2月3日

上場会社名 青木マリーン株式会社 上場取引所 大証第二部
 コード番号 1875 URL <http://www.aokimarine.co.jp>
 代表者 代表取締役社長 山崎正一
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 中谷博夫 TEL (078) 856-9131
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	9,115	-	97	-	134	-	148	-
20年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	17	69	-	-
20年3月期第3四半期	-	-	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	8,717	6,738	77.3	802 . 53
20年3月期	-	-	-	- . -

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 6,738百万円 20年3月期 -百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	-	0.00	-	6.00	6.00
21年3月期	-	0.00	-	6.00	6.00
21年3月期(予想)	-	-	-		

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	12,500	(-)	235	(-)	275	(-)	250	(-)	29	77

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 有
〔新規 1 社 (社名 テクノマリックス株式会社)〕
〔(注)詳細は、3 ページ〔定性的情報・財務諸表等〕の冒頭をご覧ください。〕
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
〔(注)詳細は、3 ページ〔定性的情報・財務諸表等〕 4. その他をご覧ください。〕
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続き、表示方法の変更
会計基準等の改正に伴う変更 : 有
以外の変更 : 無
〔(注)詳細は、3 ページ〔定性的情報・財務諸表等〕 4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	8,450,000 株	20年3月期	- 株
期末自己株式数	21年3月期第3四半期	53,637 株	20年3月期	- 株
期中平均株式数 (四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	8,398,860 株	20年3月期第3四半期	- 株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

当社は、当社の親会社青木あすなる建設株式会社が再建支援を予定していた株式会社みらい建設グループ関連会社のテクノリックス株式会社について、同社の主たる事業分野が海上土木であり、船舶を保有する会社であることから当社の傘下に入れることがシナジー効果の最大化を図ることができると判断し、平成20年9月10日付で同社の第三者割当増資を引き受け子会社といたしました。

これに伴い、当社は当該子会社が連結対象会社となりましたので、第2四半期から連結財務諸表作成会社となりました。

ただし、当該子会社のみなし取得日を第2四半期連結会計期間末日としたため、当該子会社の四半期損益計算書については当第3四半期より連結しております。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社の主たる事業である海上埋立業界は、公共投資縮減に伴う工事量の減少から価格競争が一段と激化し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間は、主要船舶が羽田空港新滑走路建設工事において引き続き順調に稼動したこと及び第2四半期に取得した子会社の損益が当第3四半期より寄与すること等から、受注高は77億2千4百万円余、売上高は91億1千5百万円余となり、利益面につきましては、営業利益は9千7百万円余、経常利益は1億3千4百万円余、四半期純利益は1億4千8百万円余となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は87億1千7百万円余、負債合計は19億7千9百万円余、純資産合計は67億3千8百万円余となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、平成20年11月11日に公表しました予想数値に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合は、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用しているものについては、会計年度に係る減価償却費の額を期間案分して算定する方法によっております。

法人税並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加算減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前事業年度において使用した将来業績予想を利用する方法によっております。

(2) 会計基準等の改正に伴う変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5.【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382,123	-
受取手形	996,135	-
完成工事未収入金	1,050,748	-
未成工事支出金	395,368	-
短期貸付金	2,000,000	-
その他	248,889	-
貸倒引当金	35,600	-
流動資産合計	7,037,665	-
固定資産		
有形固定資産		
船舶	989,885	-
その他	307,357	-
有形固定資産合計	1,297,242	-
無形固定資産	3,903	-
投資その他の資産		
投資有価証券	118,724	-
投資不動産	215,507	-
その他	44,655	-
投資その他の資産合計	378,887	-
固定資産合計	1,680,033	-
資産合計	8,717,699	-
負債の部		
流動負債		
工事未払金	712,570	-
未払法人税等	29,213	-
未成工事受入金	521,805	-
賞与引当金	20,705	-
その他	196,442	-
流動負債合計	1,480,738	-
固定負債		
退職給付引当金	310,857	-
船舶特別修繕引当金	35,818	-
負ののれん	129,396	-
その他	22,541	-
固定負債合計	498,613	-
負債合計	1,979,351	-
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,949,500	-
資本剰余金	2,724,500	-
利益剰余金	1,106,614	-
自己株式	15,501	-
株主資本合計	6,765,113	-
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	26,766	-
評価・換算差額等合計	26,766	-
純資産合計	6,738,347	-
負債純資産合計	8,717,699	-

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位:千円)	
当第3四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年12月31日)	
売上高	9,115,779
売上原価	8,728,818
売上総利益	386,960
販売費及び一般管理費	289,004
営業利益	97,956
営業外収益	
受取利息	27,770
受取配当金	3,100
負ののれん償却額	11,763
その他	3,598
営業外収益合計	46,232
営業外費用	
係船舶減価償却費等	10,107
営業外費用合計	10,107
経常利益	134,080
特別利益	
固定資産売却益	88,169
その他	21,398
特別利益合計	109,567
特別損失	
投資有価証券評価損	10,749
その他	564
特別損失合計	11,314
税金等調整前四半期純利益	232,332
法人税、住民税及び事業税	13,396
法人税等調整額	70,393
法人税等合計	83,790
四半期純利益	148,542

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考資料】

【四半期個別財務諸表】

【四半期貸借対照表】

(単位:千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成20年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,057,101	4,153,323
受取手形	788,794	439,817
完成工事未収入金	1,010,102	1,751,589
未成工事支出金	-	43,549
短期貸付金	2,000,000	-
その他	191,721	204,691
流動資産合計	6,047,720	6,592,970
固定資産		
有形固定資産		
船舶	920,511	1,057,443
その他	259,067	262,647
有形固定資産合計	1,179,579	1,320,091
無形固定資産	3,903	3,327
投資その他の資産		
投資有価証券	118,724	114,340
関係会社株式	180,000	-
投資不動産	215,507	273,471
その他	38,502	96,615
投資その他の資産合計	552,734	484,426
固定資産合計	1,736,217	1,807,846
資産合計	7,783,937	8,400,816
負債の部		
流動負債		
支払手形	-	408,943
工事未払金	571,432	844,291
未払法人税等	8,067	11,519
賞与引当金	14,532	-
その他	156,332	151,545
流動負債合計	750,365	1,416,300
固定負債		
退職給付引当金	261,835	252,542
船舶特別修繕引当金	35,818	40,781
その他	22,541	22,541
固定負債合計	320,196	315,865
負債合計	1,070,561	1,732,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,949,500	2,949,500
資本剰余金	2,724,500	2,724,500
利益剰余金	1,081,643	1,008,478
自己株式	15,501	13,891
株主資本合計	6,740,142	6,668,587
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	26,766	62
評価・換算差額等合計	26,766	62
純資産合計	6,713,376	6,668,650
負債純資産合計	7,783,937	8,400,816

【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位:千円)	
当第3四半期累計期間	
(自 平成20年 4月 1日	
至 平成20年12月31日)	
売上高	8,617,161
売上原価	8,303,676
売上総利益	313,484
販売費及び一般管理費	238,975
営業利益	74,509
営業外収益	
受取利息	27,806
受取配当金	3,100
その他	3,598
営業外収益合計	34,505
営業外費用	
係船舶減価償却費等	10,107
営業外費用合計	10,107
經常利益	98,906
特別利益	
固定資産売却益	87,721
その他	20,346
特別利益合計	108,067
特別損失	
投資有価証券評価損	10,749
その他	86
特別損失合計	10,836
税引前四半期純利益	196,137
法人税、住民税及び事業税	2,172
法人税等調整額	70,393
法人税等合計	72,566
四半期純利益	123,571